

都道府県単位保険料率の設定方法等について (参考資料)

協会けんぽの都道府県単位保険料率の設定のイメージ

都道府県単位保険料率では、年齢構成の高い県ほど医療費が高く、保険料率が高くなる。また、所得水準の低い県ほど、同じ医療費でも保険料率が高くなる。このため、都道府県間で次のような年齢調整・所得調整を行う。

全国一本の保険料率
(平成20年9月まで)

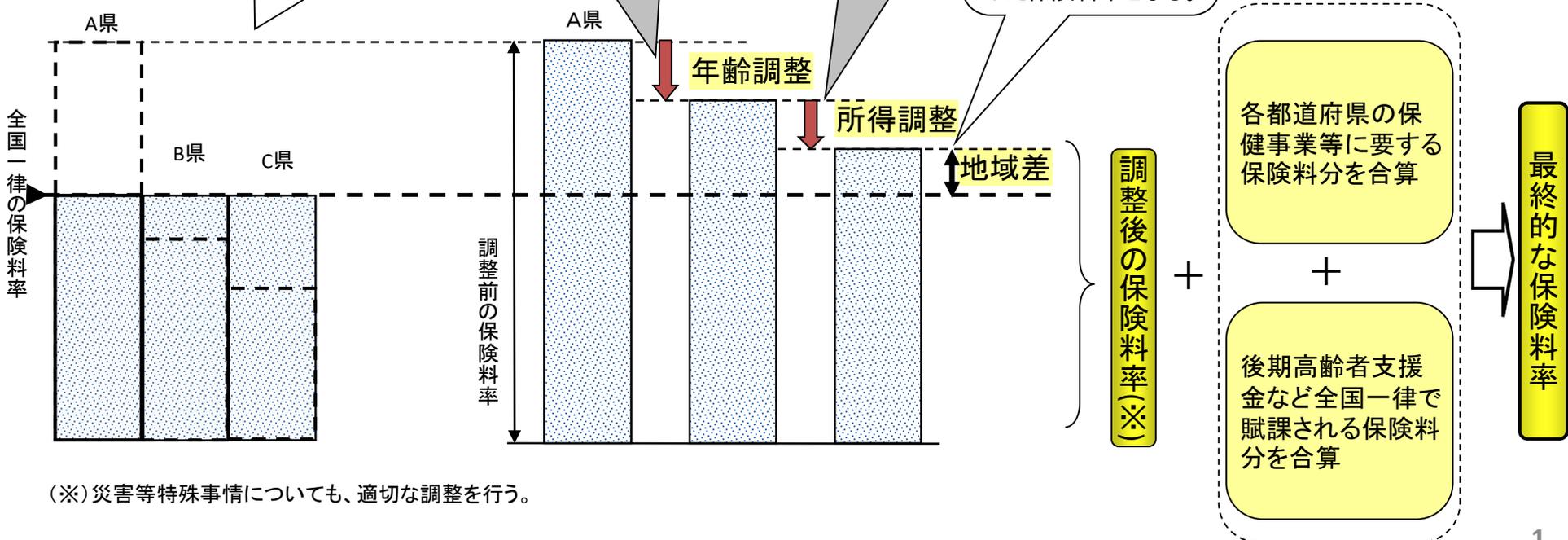
都道府県単位保険料率(平成20年10月から): 年齢構成が高く、所得水準の低いA県の例

都道府県ごとの医療費の水準にかかわらず保険料率は一律

年齢構成を協会の平均とした場合の医療費との差額を調整

所得水準を協会の平均とした場合の保険料収入額との差額を調整

年齢調整・所得調整の結果、都道府県ごとの保険料率は、医療費の地域差を反映した保険料率となる。



都道府県単位保険料率の計算方法について

$$\text{都道府県単位保険料率} = \text{第1号保険料率} + \text{第2号保険料率} + \text{第3号保険料率}$$

調整前保険料率 + 年齢調整率 + 所得調整率

$$\frac{\text{支部療養の給付等} + \overset{\textcircled{1}}{\text{年齢調整額}} + \overset{\textcircled{2}}{\text{所得調整額}}}{\text{支部の総報酬月額}}$$

支部の総報酬月額

前期高齢者納付金
 後期高齢者支援金
 退職者給付拠出金
 等

前々年度の精算分等

① 年齢調整額

支部加入者を全国の年齢構成割合と仮定したときの年齢階級別の加入者数

×

全国の年齢階級別の1人当たりの給付費

支部の年齢階級別の加入者数

×

全国の年齢階級別の1人当たりの給付費

② 所得調整額

全国の給付費の総計

×

支部の総報酬月額

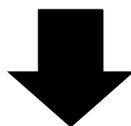
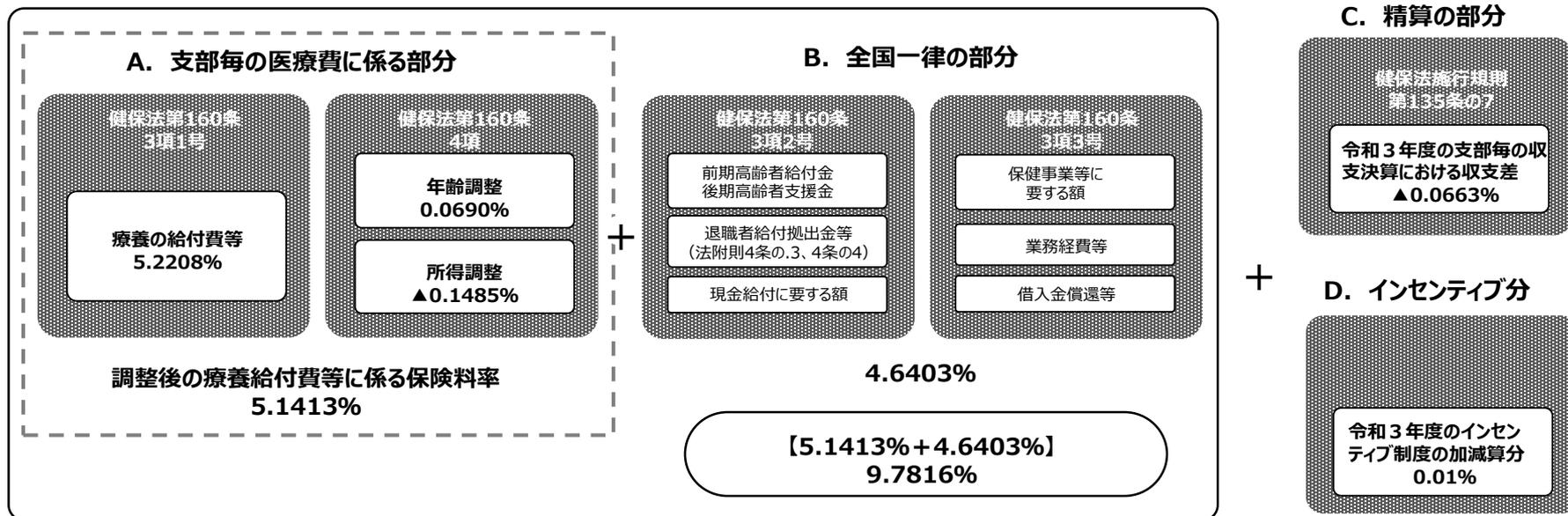
全国の総報酬月額

全国の1人当たりの給付費

×

支部の加入者数

(参考) 令和5年度滋賀支部保険料率



令和5年度滋賀支部保険料率

平均保険料率 5.1413% + 共通料率 (全国一律の部分) 4.6403% + 精算の部分 ▲0.0663% + インセンティブ分 0.01%

= 9.73% 【小数点第3位四捨五入】